学校番号	207

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーション I	3	1	New Rays English Communication I Revised Edition New Rays Revised Edition 学習ノート 改訂版 LEAP 必携英単語 Focus on Listening Basic Ver.2 Reading Forward Blue

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、英語の「聞く、読む、話す（やり取り・発表）、書く」という４技能（５領域）の力を統合的に学び、高校入学までに学んできた英語運用能力のさらなる向上と、高校で学ぶ英語の基礎力定着を目標とします。そのために、ただ単に聞いたり読んだりしたことの内容理解をするだけでなく、それらを活用し、広い視野を持って自分の意見を話したり書いたりできるように、言語活動を多く取り入れた授業を行います。また、感覚で英語を使うことからの脱却を図り、英語力の根幹をなす文法事項の理解、語彙数の増加にも励んでください。みなさんの主体的な授業への参加と自律的な授業外での予習・復習に期待しています。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 明瞭な発音と平易な語彙で話された日常的な会話について、天候、時間、物の値段などの詳細とともに内容を理解することができる。 趣味やクラブ活動などの身近なトピックについて、ある程度自然な速さで話されても具体的な情報を聞き取ることができる。	図表やインフォグラフィックなどの視覚的補助がある英語の文章やガイドブックなどを読んで、必要な情報を見つけ出すことができる。 新出語句を多く含む 500 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて意味を類推しつつ読み進めて、全体の要旨とポイントをもれなく理解することができる。 シンプルな文体で書かれた有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、事実関係を把握したり時系列順に整理したりすることができる。	事前のブレインストーミングや読んだり聞いたりした内容を整理した情報をもとに、身近で具体的なトピックに関して、簡単な語彙や表現を使って、賛成か反対かを話し合う3往復程度の意見交換をすることができる。 日常的なあいさつがスムーズにでき、会話の中で自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で応答することができる。	読んだり聞いたりして十分に理解した英文の内容について、グラフィック・オーガナイザーやイラスト、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語句を使って説明することができる。 身の回りの出来事や身近な話題に関して、絵や写真、実物、スライド資料などの視覚的補助を利用しながら、事前の準備時間があれば3分程度のプレゼンテーションをすることができる。	身近な話題に関して、つぎの語句を用いてその内容を説明したり、自分の意見や感想を CEFR の A2 レベル程度の語彙を用いて書いたりすることができる。 身近な話題に関してや与えられたテーマに即して、調べた情報をもとにしたスライド資料を作ることができる。 複数回に分けて読んだり聞いたりした内容の要点を、その情報量に応じて最大 80 語程度の段落にまとめて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深め、それらの知識を、「聞く・読む・話す・書く」ことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手や読み手、話し手や書き手に配慮しながら、主体的かつ自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Chapter 1 “Follow the Voice of Your Heart”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き,必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: 吉岡秀人氏の生い立ちから現在の活動，および読者へのアドバイスを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと (発表)	a: 本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成したRECAP SHEETを使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: 過去の決断が自分にどのような影響を与えたかについて，自分の言葉で粘り強く発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 医療に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 過去の決断が自分にどのような影響を与えたかについて，推敲をしながら自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	Chapter 2 “The Power of Design”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き,必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: デザインの持つ人間の行動や社会への影響を読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと (発表)	a: 本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成したRECAP SHEETを使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: 自分で考えたエレベーターボタンのアイデアを自分の言葉で粘り強く発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: デザインに関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: いちばんよいと思うエレベーターボタンについて，推敲をしながら自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	中間考査			

1学期	Chapter 3 A “Cool Food : Kakigori”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き,必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: 日本とマレーシアのかき氷の特徴から，食文化の豊かさを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと （発表）	a: 本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成したRECAP SHEETを使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: 好きな日本食の特徴について，自分の言葉で粘り強く発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 味覚に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 好きな日本食の特徴について，推敲をしながら自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	Chapter 4 “OriHime A Vehicle of Your Heart”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き,必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: 吉藤氏がオリヒメを開発した経緯と，オリヒメによってどのような社会を目指しているのかを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと （発表）	a: 本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成したRECAP SHEETを使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: オリヒメの活用法について，自分の言葉で粘り強く発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: ロボットに関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: オリヒメの活用法について，推敲をしながら自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	期末考査			

2学期	Chapter 5 “Satoko and Nada”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: 「異文化理解」と「個人の尊重」の関係や「共生」や「多様性」の大切さを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと (発表)	a：本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成したRECAP SHEETを使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: 『おにぎり（A RICE BALL）』漫画の翻訳を自分の言葉で粘り強く発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 文化に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 『おにぎり（A RICE BALL）』漫画のセリフを，推敲をしながら自分の表現で翻訳することができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	Chapter 6 A “Sea of Plastic”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b:プラスチックごみの海洋汚染問題と，その解決に貢献するための対策を読み取ることができる。 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 水質汚染に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 海洋プラスチック問題について，推敲をしながらポスターを書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	中間考査			
	Chapter 7 “Human Habitation on Mars”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b:宇宙探査がさまざまな発見や技術の開発につながっていることを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察

		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 宇宙に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 宇宙旅行に行きたいかどうかについて，推敲をしながら自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
２学期	Chapter 8 “A Loving Story”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: ラビング夫妻に何が起き，どのようにして権利を勝ち取ったかを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと （発表）	a：本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成した RECAP SHEET を使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: 登場人物になりきり，スキットを演じることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 法律・裁判に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 推敲をしながら，スキットの原稿を自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	期末考査			

３学期	Chapter 9 “Edo, the Resilient City”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: 繰り返される火災被害から江戸の町がどのように立ち直ったのか，幕府と江戸住民の取り組みを読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと （発表）	a: 本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成した RECAP SHEET を使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察

			c: 留学生を案内する案について，自分の言葉で粘り強く発表することができる。	
		書くこと	a: 災害に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 留学生を案内する旅程について，推敲をしながら自分の言葉で書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	Chapter 10 “A Quality Education for All”	聞くこと	a: 教科書本文を要約した英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら表を完成することができる。 b: 教科書本文を聞いて概要を把握し，質問に答えることができる c: 教科書本文や関連した英文を聞き取り，質問に答えることができる。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読み，質問に答えることができる。 b: アフリカにおける教育事情について学び，貧困が教育に及ぼしている影響を読み取ることができる。 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。	定期考査 授業内の観察
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容に関連した質問について，ペアで短いやり取りを行うことができる。 b: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現で相手に内容を十分伝えることができる。 c: 語彙ネットワークの表現を使って，グループで協力して文をつなげることができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		話すこと （発表）	a: 本文の内容に関連した質問の答えを自分の言葉で発表することができる。 b: 完成したRECAP SHEETを使って，自分の言葉で好きなパートを発表することができる。 c: 達成が困難で最も重要なSDGsの目標について，自分の言葉で粘り強く発表することができる。	パフォーマンステスト 授業内の観察
		書くこと	a: 教育に関する語句を理解しながら，語彙ネットワークを完成させることができる。 b: 文法項目を使って，イラストや設定に合った文章を書くことができる。 c: 達成が困難で最も重要なSDGsの目標について，推敲をしながら自分の言葉でポスターを書くことができる。	定期考査 ライティング課題 授業内の観察
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度